



Word



Excel



Sway



OneNote



Publisher



PowerPoint



Teams



Visio



Access



Outlook



Exchange



Yammer



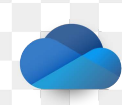
SharePoint



Forms



Skype



OneDrive



Stream



Family Safety



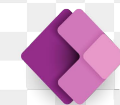
Lists



Planner



Power BI



Power Apps



Power Automate



Power Virtual Agents



To Do



Bookings

Microsoft トピックス情報 (3月度版)

※2026年3月16日時点の情報となり、今後変更となる可能性がございます。ご了承ください。



2024年3月にMicrosoftからアナウンスがございました通り、
CSPプログラムにおける再イメージング権が2026年6月末で終了となります。
参考:[CSP ソフトウェア キーのライセンス認証 - Partner Center | Microsoft Learn](#)



【2026年6月末まで】の期限についてご注意ください。

- ✓ 「購入期限」ではありません。
- ✓ この期限までに「マスターイメージを作成しておけばOK」ではありません。

再イメージング(クローニング)という行為そのものが、
6月末までに完了している必要があります。

今後 (2026/7/1以降)

CSPでは再イメージング権がなくなりますので、Open Valueなどの他プログラムやWindows Autopilotのご利用検討をお願い致します。6月末までに再イメージング作業が完了している端末については、利用権が残るため、7月以降も利用継続頂けます。



2026年5月4日以降

Microsoft 365 などのサブスクリプションでは満了後の「無料猶予期間」が廃止されます。

「猶予期間を前提とした運用」は今後出来なくなりますので、商流変更・解約の際は、ご注意ください。

これまで

NCEプログラムで提供されるライセンスは満了後、
【期限切れ】フェーズに移行し、30日間(猶予期間)は利用が可能となっていました。

今後 (2026/5/4以降)

5月4日以降に満了を迎えるサブスクリプションについては、**即座に「無効」プロセスへ移行されます。**

※上記同時期に、満了後も一時的に利用を継続するための有償延長期間として、
EST(Extended Service Term)というライセンスの提供が開始されますが、DDKとしては取り扱いしません。

今後の商流奪取の際の流れ(例)

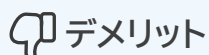
例①

期間をかぶせてご注文頂く

既存契約:2026/5/31満了 ➡ 新契約:2026/5/31開通～



メリット 空白期間発生なし



デメリット 期間が最低1日分短くなる
※Businessを151ライセンス以上保有している場合は対応不可

例②

空白期間を許容頂く

既存契約:2026/5/31満了 ➡ 新契約:2026/6/1開通



メリット 期間重複がなく、ライセンス制約を受けにくい



デメリット 利用できない空白期間が発生
※メールを含むライセンスの場合、空白期間中送受信不可
※空白期間中のメールは後から受信不可



乗っ取りは起きる前提です！

! **MFA(多要素認証)未設定** = 危険な状態のまま業務を続けている、ということ

いま、クラウド利用者のアカウントは日常的に狙われています！

パスワードだけでは防ぎきれず、**乗っ取りは「起きる前提」で備えるべきリスク**になりました。

Microsoftもこの状況を受け、2025年2月3日以降、Microsoft 365 管理センターへのアクセスに対して**MFAを必須化(段階展開)**しています。MFAは侵害リスクを大幅に下げられる効果的な対策です。

※ Microsoft 365/Azureをご利用の方は、下記 **多要素認証の設定確認** でMFAが有効になっているか必ず確認し、未設定の場合は直ちに登録してください。

不正アクセスでこんな被害が

メール乗っ取り

取引先・顧客になりすました連絡が行われ、誤送金や情報漏えいなどの二次被害につながる恐れがあります。社内外の信用低下に加え、事実確認・謝罪・再発防止などの対応工数が増加します。

クラウドデータへの不正アクセス

データの持ち出しだけでなく、改ざん・削除が発生する可能性があります。復旧やログ調査が長期化し、業務影響と追加コストにつながります。

管理者アカウント侵害

権限・設定を握られ、ユーザー追加や権限変更、設定変更が行われる恐れがあります。

影響が部門を越えて全社に波及し、正常化までの負荷が大きくなります。

Azure の踏み台利用 (クラウド計算資源の悪用)

侵害IDを足がかりにVM/コンテナ等を大量作成され、スパムメール送信や暗号資産採掘などに悪用される恐れがあります。

その結果、高額請求が短期間で発生し、最悪、会社の業績へのインパクトになりえます。

「パスワードは突破される」前提で、必ずMFAの設定を！

多要素認証の設定確認 以下の手順で多要素認証が設定されているかご確認ください。※設定にあたり、別途費用は発生しません。

1 多要素認証の設定方法を
確認してください。



Microsoft Authenticator で
microsoft Authenticator を
使用する365

2 設定できない場合は、
多要素認証のリセットをお試しください。



多要素認証(MFA)のリセット手順
- 2025年

3 リセット手順をお試しいただいた上で、設定・ログインができない場合のみ
第一電子株式会社 にご連絡をお願いいたします。

電話番号 **0120-743-506**

サポート時間 月曜日～金曜日 9:00～18:00
(祝祭日及び、当社指定休業日を除く)



MCA同意について

CSPで提供するマイクロソフト製品をご利用頂くエンドユーザー様にはMCAの同意が必要となっております。

Microsoft のルール改正に伴い、2023年4月1日以前に同意されたユーザー様(テナント単位)については、再同意の対応が必要です。

当社の運用について

既存テナントの場合

DDKで契約している既存契約のテナントについてはMCA同意対応実施済みのため、作業不要となります。

新規テナント作成の場合

弊社では対象テナントに対し、MCA再同意作業を代行いたします。

※顧客側での操作は不要ですが、MCA同意完了時にマイクロソフトからグローバル管理者様宛にMCA案内通知メールが届きます。ご同意頂かない場合はライセンスの利用が出来ませんので、ご注意ください。

他社商流から切り替えて頂く場合

該当テナントがDDKへの新規注文であり、かつMCA未同意、または2023年4月1日以前に同意されている場合は同意が必要となります。

Microsoft365管理センターに管理者権限を持つアカウントで下記URLにアクセスして同意をお願いします。

<https://admin.microsoft.com/AdminPortal/Home?ref=/BillingAccounts/agreement>

MCA同意されていない場合に
利用できなくなる機能

- ・新規注文
- ・変更注文
- ・本数変更を伴う更新注文
- ・アップグレード

メールサンプル

Microsoft 顧客契約に同意していただき、ありがとうございます

このメールは、最近の購入時にクラウドソリューション プロバイダーを通じて Microsoft 顧客契約に同意したことを確認するものです。

お客様の Microsoft 顧客契約を表示します。

Microsoft 顧客契約に同意しなかった場合、質問がある場合、または詳細情報が必要な場合は、クラウドソリューション プロバイダーにお問い合わせください。

プライバシーに関する声明 | プライバシーに関するお問い合わせ
Microsoft Corporation, One Microsoft Way, Redmond, WA 98052



Teams×Copilot議事録アップデート

Teams会議で共有画面の画像が会議メモに表示されるようになりました！

🔍 何が便利になったの？

会議で映した画面が、そのまま画像として議事録に残るようになりました！

資料やデモ画面を議事録から確認したい時に非常に便利です。

🌟 効果(社内活用×お客様提案の両面でメリット)

■ メリット

会議で何を共有していたか一目でわかる
不参加者のキャッチアップがスムーズ
メモに画像を貼る手間が不要

■ お客様提案でも高評価

実際に「これは便利だ」という声をいただき
提案の場でも強い反応がありました。

特に、「デモ画面がそのまま議事録に残る」、
「画面と発言内容を同時に振り返れる」という点が
「業務の振り返りに役立つ」というお声も！

The screenshot displays a Teams meeting transcript with a dark background. At the top, it says '共有されたファイルはありません。' (No shared files). Below are tabs for 'AI 分析の概要', 'カスタムのリマインダー', 'メンション (1)', and 'トランスクリプト'. The main content is a transcript of a meeting about Microsoft CSP license registration errors. The transcript includes several bullet points and paragraphs. Two sections of the transcript are highlighted with red boxes, each containing a row of three screenshots. The first red box highlights a section discussing error causes and resolution steps, with screenshots showing error messages and a '解決' (Resolution) section. The second red box highlights a section about the Partner Center login process and account verification, with screenshots showing the login interface and account details.

Microsoft 365 が標準で持つ 監査ログ管理機能

- ・Microsoft 365 上の監査ログの取得
- ・監査ログの保管と出力
(プランにより180日~1年)

監査ログは英数字で表記され読み取りが難しく、
ログ保管期間や出力数にも上限数があるなど、
管理者による運用が難しい



LANSCOPE セキュリティオーディター

- ・Microsoft 365 と連携し、監査ログを取得
「いつ・誰が・何のアプリで・何をしたか」一目で分かるようレポートニング
- ・取得したログは25ヶ月間保管でき、いつでも一括出力が可能
- ・管理画面上での詳細なログ検索機能
- ・「ゲストユーザーの招待状況」「ファイルの共有状況」など、
セキュリティリスクのある操作をアラート設定と通知が可能

このような
ユーザー様
必見！

M365 を導入しており、**セキュリティに不安**を感じている

ゲストユーザー招待やファイル共有機能を活用している

Microsoft 365 の**監査ログを有効活用**したい

LANSCOPE セキュリティオーディター	
補足	初月無償 詳細ライセンス形態は こちら 新規購入は最低5ライセンス、最低利用期間は6か月(申込月を除く)
標準価格 (税抜)	初期費用:30,000円 年額/3,600円
	60日間無料トライアル受付 中



【大容量ファイル共有】 DenshoBako (デンショバコ)

【M365x大容量ファイル共有】 営業部・プロモ部・設計部署などでご活用

DenshoBako の特徴

01 容量無制限でファイルを簡単共有

- 複数の提案資料や、会議録画、図面データなどメールで送れないファイルも送ることができます
- Teams や OneDrive に保存した資料を簡単に共有 →



M365画面からファイルを共有

02 ファイルの共有ページの作成

- 外部向けの資料共有ページを簡単に作成することができます
- 「製品カタログページ」「ウェビナー参加者向けのページ」「提案中の顧客との情報連携ページ」など様々な用途で活用

例: ファイル共有ページ



画像クリックで実際の画面をご確認いただけます

DenshoBako の特徴 Microsoft 365 と連携した大容量ファイル共有ツール

- 容量無制限でファイル共有
- ワンタイムパスワードなど送付時のセキュリティ機能
- 監査ログの無期限保持

DenshoBako

補足

利用ユーザー(社内)数の課金 ※10本～

標準価格
(税抜)

年額 6,000円 / ユーザー



Microsoft 365 構築メニューのご紹介

- ✓ Microsoft 365 の導入を手早く始めたい方向けに 基本環境を構築するサービス
- ✓ ベースとなる基本セット3種に様々なオプションメニューを追加いただくことで、柔軟なカスタマイズが可能

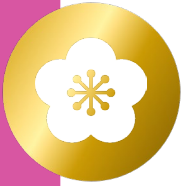
Microsoft 365 を導入して働き方を変革したいが
構築経験がないため基本環境を作成してほしい

専門家に相談しながら標準的な
Microsoft 365 の環境を作り上げたい

自社サービスの展開を検討しており、
定型化された設定作業を協力会社にオフロードしたい

- 基本セット

- オプションメニュー



スタートアップ: 手軽に Microsoft 365 を導入して環境を整えたいお客様



Microsoft 365 基本環境

参考価格: 320,000円(税別)~

- Microsoft 365 を初めて使う方
- 小規模な企業や団体、費用を抑えたい方



ベーシック: 業務の効率化と安全性をバランスよく実現したいお客様



Exchange
Online



Microsoft
Teams

参考価格: 630,000円(税別)~

- メールや Teams を積極的に活用したい方
- 社内外のコミュニケーションを安全、快適にしたい方



アドバンスト: リスクを最小限に抑え、レベルの高い安全性と安心を求めるお客様

NEW!!

推奨セキュリティ設定

参考価格: 880,000円(税別)~

- セキュリティやコンプライアンスを重視する方
- 取引先等から法令遵守を意識した設定を求められている方



Active Directory
同期サーバー構築支援

Exchange スキーマ
拡張作業支援

Microsoft Defender
for Office 365 導入支援

多要素認証(MFA)設定支援

条件付きアクセス構築支援

Microsoft Intune
MDM導入/アプリ展開支援

SharePoint データ移行支援

など



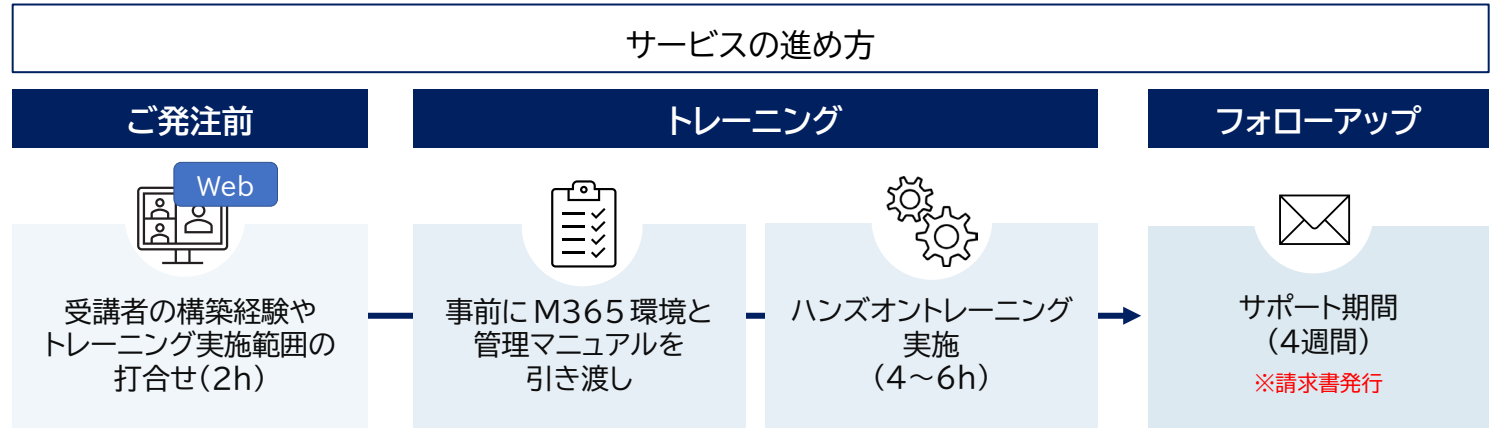
【一覧】Microsoft 365 構築メニュー

対象サービス	設定内容	スタートアップ	ベーシック	アドバンスド
DNS	独自ドメイン所有権確認のためのDNSレコード登録支援 (TXT)	●	●	●
	SPF,DKIM実装のためのDNSレコード登録支援 (TXT、CNAME、MX)		●	●
	DMARC実装のためのDNSレコード登録支援 (TXT)			●
Microsoft Entra ID	ユーザー登録、ライセンス付与 (300名以上は個別見積もり)	●	●	●
	パスワードの有効期限ポリシー、セルフパスワードリセット設定	●	●	●
	ゲストユーザーの招待制限、ゲストユーザーのアクセス制限設定	●	●	●
	スマートロックアウト、禁止パスワードリスト設定			●
	アイドルセッションのタイムアウト設定、管理センターへのアクセス制限			●
	Microsoft 365 グループ作成制限、セキュリティグループ作成制限			●
	アプリケーションによる組織データへのアクセス要求時の承認制限			●
Exchange Online	メールサーバー切り替え作業 (平日日中帯)		●	●
	メールデータ移行支援 (汎用PSTファイル 出力/取込手順書提供)		●	●
	各種グループ作成、共有メールボックス作成		●	●
	会議室・備品予約用リソースメールボックス作成		●	●
	予定表のアクセス権限設定		●	●
	外部ユーザーへの自動転送設定制限、外部ユーザーへの予定表共有制限			●
	Outlook アドインインストール制限、外部共有ストレージ利用制限			●
	MailTips 有効化設定			●
Exchange Online Protection	共通添付ファイルフィルター設定			●
	マルウェア対策ポリシー設定			●
	迷惑メール対策送信ポリシー設定			●
Microsoft Teams	外部アクセス設定、ゲストアクセス設定		●	●
	外部ユーザーとのチャット利用制限			●
	サードパーティアプリ連携の一般ユーザー利用制限			●
SharePoint Online OneDrive for Business	SharePoint / OneDrive 共有範囲設定		●	●
	外部共有リンクの有効期限設定			●
納品物 メールサポート	【管理者向け】M365 簡易ハンズオントレーニング (録画可) 【管理者向け】M365 管理手順書 【ユーザー向け】Outlook on the web 利用手順書 【ユーザー向け】Outlook アプリ初期設定手順書 【ユーザー向け】Office インストール手順書 担当エンジニアによる環境引き渡しから2週間のメールサポート	●	●	●

ベーシック範囲【有償】

ユーザー規模300名以下の擬似案件を題材として、基本的な各種リソース作成 から Exchange Online へメールサーバーを切り替えた後の動作試験までの工程を体験するために、管理センターやPowerShell、DNSサーバーをハンズオン形式で操作していただき、伴走型でベーシック環境を構築するトレーニングです。

アジェンダ ※構築メニュー<ベーシック>範囲
設計
自社ドメインの所有権確認
ユーザー/グループ/共有メールボックス/リソース作成
メールボックス作成時の日本語化・アクセス権限設定
Entra/SharePoint/OneDrive/Teams 環境設定
Autodiscover・SPF・DKIM 登録/動作試験
メールサーバー切替
ユーザー向け 環境引き継ぎ



実施内容

- 参考価格：630,000円(税別)
- 開催形式：オンライン もしくは オンサイト (ダイワボウ情報システム株式会社 東京支社会議室(地方開催別途相談))
- 開催時間：4~6時間
- 対象者：構築スキルはあるが、M365のベストプラクティスが分からない方 / メールサーバーの切り替えを経験したことが無く、伴走型で学びたい方 など
- 必要環境：インターネット接続が可能なPCをご準備ください。M365ライセンスやドメインなどの契約は弊社でご用意いたします。

SharePoint移行ツール データ移行支援 オプション【有償】

対象 Microsoft 365 構築メニューをご契約いただき、なるべく安くデータ移行をしたい方向け



移行先Teamsの作成

移行先となるTeamsの作成、及びアクセス権限の設定を行います。

以下のデフォルトで確認が可能なファイルを想定



操作手順書

弊社作成のSharePoint移行ツール 操作手順書を提供し、お客様による初期設定・移行作業のご支援をいたします。



移行ツール レクチャー会

実際の操作を交えながらテスト移行を含んだ、移行ツールのご説明をさせていただきます。

(オンライン会議にて2時間程のレクチャー会を想定しております。)

※実際のデータ移行はお客様にて行っていただく必要があります。

メニュー	対象サービス	設定内容
オプション	オプション:SharePoint移行ツール データ移行支援	データ移行先Teamsの作成、権限設定 ※1
		SharePoint移行ツール 操作手順書の提供
		SharePoint移行ツール レクチャー会
		SharePoint移行ツール 問い合わせ対応 ※2

商品名	参考価格 (円)
SharePoint移行ツール データ移行支援 オプション	200,000~



Microsoft 365 構築メニュー

8月リリース

Microsoft 365 SharePoint移行ツール データ移行代行 オプション【有償】

対象

Microsoft 365 構築メニューをご契約いただき、データ移行の全てを任せたい方向け



移行スキャン 操作手順書

弊社作成の「SharePoint移行ツール 移行スキャン 操作手順書」を提供しますので、移行をしたいデータすべてに対して移行スキャンの実行をお願いします。
※受注前お客様タスク



ログ提供

SharePoint移行ツールにて移行スキャンを行うとスキャン結果が自動的に出力されますのでログファイルのご提供をお願いします。
※受注前お客様タスク



お見積り

ご提供頂いたスキャン結果のログの内容をに基づき、お見積りを作成します。



エラー対応

受注前 移行スキャン 実施時に発生している、エラー内容の対応を実施します。



移行ツール 設定代行

SharePoint移行ツール移行に必要な設定代行を行います。



データ移行 作業代行

SharePoint移行ツールを使用し、オンプレミスファイルサーバからデータ移行の作業代行を行います。
※リモート作業ができる環境のご用意をお願いします

メニュー	対象サービス	設定内容
個別見積	SharePoint移行ツール データ移行代行	データ移行先Teamsの作成、権限設定 ※1 操作スキャン データ移行時の エラー対応 SharePoint移行ツール 移行設定 SharePoint移行ツールをデータ移行 データ移行に伴うエラー対応

商品名	参考価格 (円)
SharePoint移行ツール データ移行代行 オプション	データ量/エラー数により個別見積 300,000 ~